BRADY-BBP®12 Windows ドライバインストールガイド

はじめに

このドキュメントは Windows プリンタドライバのインストール手順を説明します。 ドライ バに関するよくある質問と回答はドライバに付属のヘルプファイル(英文)を参照してく ださい。 ヘルプファイル(英文)にはトラブルシューティングセクションも含まれていま す。

ドライバにはドライバのインストール、削除、更新を実行するドライバウィザードユーテ ィリティが含まれています。 Windows 標準のプリンタ追加ウィザードが常に適切に既 存のドライバを更新するわけではないので、このドライバウィザードを使用してくださ い。

インストール手順

- プリンタの電源をオフにした状態でケーブルを接続し、それから電源をオン にします。
- Windows ハードウェア追加ウィザードが自動的にプリンタを検出し、デバイス ドライバーソフトウェアのインストールが実行されます。



上記のアイコンをクリックせずに、しばらくすると、ドライバーが見つからずに 終了します。



前述の「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」アイコンを クリックした場合、下記のステータスが表示され、



そのまましばらくすると、下記の表示のように、ドライバーが見つからずに終 了します。

🧊 ドライバー ソフトウェアのインストール		×
デバイス ドライバー ソフトウェアは正しくインス	トールされませんでした。	
USB 印刷サポート BRADYBBP12	✓使用する準備ができました ¥ドライバーが見つかりません。	
デバイスを正しくインストールできない場合	È	
		閉じる(<u>C</u>)

 CD内のDriverフォルダからドライバウィザードユーティリティ (DriverWizard.exe)を起動します。



- 4. 「プリンタドライバのインストール」を選択してウィザードに従って進めます。
- プリンタと接続され、プリンタの電源が入っている状態の場合は、「プラグア ンドプレイでドライバをインストールする」に該当モデルが表示されるのでそ れを選択し、<次へ>ボタンをクリックします。

プラグアンドプレイによるプリンタの検出 新規プラグアンドプレイプリンタは自動的に検出されます。	4
インストールするプリンクドライバを選択する。	
279/4 59/1 (15)/12/07/ 14/9	
こ 見けかいか田 ドライバルインフレールオス	
1 817122MBC12111612AF-14986	

(電源が入っていない、またはプリンタと接続されていない場合は、ポートお よびモデルをリストから探し出す必要があります。)

Seaguil Driver wizaro		-83-
プリンクに接続する インストールを続ける前にプリンクを接続する	必要があります。	Ŷ
このプリンタはどのように接続されますか? (1)55(1)) (1)55(1)) (1)55(1)) (1)55(1)	٩	
PCにフリンタを接続して電源を入れてください。 (ださい、このウィザードは、フリングが空源され 記して、フリンタの電源を切り、電源を再投入	(ハードウェアの)市均(ウィザード)が表示されたらキャンセルして たら自動的(ない)に違みます。先に)進まない場合は、補助を確 していたさい。	ñ.,

6. <次へ>ボタンをクリックしてウィザードを進めます。

このプリンクの名前を	入力	
カリンタを8(日)	Drady DBP12	
□ このプリンタをデフ	ォルトプリンタとして使用(D)	
このプリンタを他のネ	トワークユーザーと共有するかどうか指定します。共	「有する場合、共有名をつけなければなりま
€/ve		
「このカリンタを共同	NUTACION)	

7. 「ウィザードが完了します。」の画面で、<完了>ボタンをクリックします。



8. ドライバがインストールされます。

Seagull Driver Wizard			×
ドライバをインストールする お待ちください、お使いのシステムをアップデートしている	ます。		
ブリンタ 'Brady BBP12'をインストールしていま	₫		
	< 戻る(日)	完了	キャンセル

インストールの確認画面では、<インストール>ボタンをクリックします。



9. 「ウィザードが正しく終了しました。」の画面で<閉じる>ボタンをクリックします。



再起動が要求された場合は、再起動してください。再起動後にインストール が完了します。

<u>再起動後に再びハードウェアが検出されることがありますが、インストー</u> ルが完了するまで、そのままにしてください。インストールが完了すると自動 <u>的に消えます。</u>

プリンタドライバを更新するには

既存のプリンタを更新するためにドライバウィザードユーティリティを使用します。

Windows 標準のプリンタ追加ウィザードのご使用はお勧めいたしません。(標準のプリ ンタ追加ウィザードは 不正な状態でドライバを残し、すべてのドライバを正しく更新で きないかもしれません。)

- CD内のDriverフォルダからドライバウィザードユーティリティ (DriverWizard.exe)を起動します。
- 2. 「プリンタドライバの更新」を選択して<次へ>ボタンをクリックします。



- 3. 更新するドライバを選択して<次へ>ボタンをクリックします。
- 4. 「ウィザードが完了します。」の画面で<完了>ボタンをクリックします。
- 5. ドライバが更新されます。
- 「ウィザードが正しく終了しました。」の画面で<閉じる>ボタンをクリックします。
 再起動が要求された場合は、再起動してください。再起動後に更新が完了します。

プリンタドライバを削除するには

システムからプリンタドライバを削除するためにドライバウィザードユーティリティを使 用します。 <u>Windows の「デバイスとプリンター」からは削除しないでください。</u>

- CD内のDriverフォルダからドライバウィザードユーティリティ (DriverWizard.exe)を起動します。
- 2. 「プリンタドライバの削除」を選択して<次へ>ボタンをクリックします。

Seagull Driver Wizard		×
1 An	シーガルドライバウィザードへようこそ	
	このウィザードでプリンタドライバのインストールと削除ができます。	
	処理を選択してください?	
	◎ プリンタドライバのインストール	
	○ プリンタドライバの更新	
	● <u>79,2% F21,700</u> 用iP#	
	< 戻る(B) (次へ(M)) キャンオ	211

- 削除の処理を選択します。
 選択した処理によりウィザードが異なりますので、ウィザードに従って進めます。
- 4. 「ウィザードが完了します。」の画面で<完了>ボタンをクリックします。
- 5. ドライバが削除されます。
- 「ウィザードが正しく終了しました。」の画面で<閉じる>ボタンをクリックします。
 再起動が要求された場合は、再起動してください。再起動後に削除が完了します。

印刷問題に関するトラブルシュート

プリンタドライバからアクセス可能なヘルプファイル(英文)には Troubleshootingセクションがあり、 Troubleshooting Printing Problems と呼ばれるサブセクションが含まれています。 このセクションはチェックすべき重大な設定と通常行う印刷テストをリストし、トラブルに 遭遇した場合に素早く対応することができます。

ドライバ設定

BRADY-BBP[®]12 Windowsドライバ設定

用紙情報作成時の注意点

用紙情報を追加して運用することを基本としてください。

フリーサイズ(USER)は不具合が出る可能性を否定できませんので使用は極力避けてください。

左右のマージンは入力せず、実際の用紙幅をドライバ上のラベル幅と して定義してください。

上下(縦方向)のマージン(ギャップ)は用紙情報には入れません。 ギャップ値は[ストック]タブの「用紙設定」で定義します。

用紙タブ

崣 Brady BBP12 印刷設定	? 🗙
用紙 ケラフィック ストック オブション 情報	
- ストック 名前(N): テスト小 (25.0 ジ × 6.5 ジ))
新規200	
プレビュー ALE ALE	
- 7%を小 名前(A): (現在の設定) 管理(M)	
アドバンス オブション 20 📩	
≪(C) 2003-2009 Seagull Scientific, Inc., http://www.seagullscientific.com	
OK キャンセル 適用(<u>A</u>) ヘル	,7

・ [新規]ボタン

用紙情報を新規に作成します。

「ストックを編集」ダイアログボックスが表示されます。

・ [編集]ボタン

選択している用紙情報に修正を加えます。

「ストックを編集」ダイアログボックスが表示されます。

・ [削除]ボタン

選択している用紙情報を削除します。

・ [印刷の向き]ボタン

縦/横指定、および頭出し/尻出し指定します。 左横のプレビュー欄で確認できます。

・ [効果]

ミラーイメージ(左右反転)、ネガイメージ(白黒反転)を指定します。

[プリセット]

.

各設定を予め保存しておき、実際に用紙定義を行う時に簡単に呼び出せる機能です。

[ストック]タブの「印刷後操作」に悪影響を与えるので使用しないでください。

[アドバンスオプション]

「拡張機能」ダイアログボックスを表示します。

用紙設定

[新規]ボタン、[編集]ボタンにより表示される「ストックを編集」ダイアログボックス で用紙設定を行います。

-1
à

・ [サイズ - 幅]:実際のラベルの幅+実際の左右のマージン(=用紙幅)

・ [サイズ - 高さ]:実際のラベルの高さ(ギャップを含まない)

. [両端の台紙部分の幅 - 左端]: 左マージン = 0

・ [両端の台紙部分の幅 - 右端]∶右マージン = 0

左右のマージンは「0」(ゼロ)とし、用紙の幅全体をラベル幅としてください。実際のラベル幅、左右マージンは CODESOFT 側で定義します。

(左右マージンを0とするのは、このドライバが左右のマージンが等しいラベルを前 提としており、用紙に対して左右のどちらかに偏った面付けとなっているラベルの 場合に印刷できないエリアが生成されるのを防ぐためです。)

拡張機能ダイアログ

拡張機能	? 🔀
印刷位置 ユーザーコマント、ドライハ、オフジョン	
「印刷向きの調整	
テフォルト印刷の向き(0): 180° 🔽	
OK キャンセル 適用(A)	ヘルプ

[位置調整 - 左右オフセット] 横方向の印刷位置を調整します。

[位置調整 - 縦方向位置調整] 縦方向の印刷位置を調整します。

グラフィックタブ

使用しません。

.

.

ストックタブ

💩 Brady BBP12 धाङ्म	設定	? 🗙
用紙 グラフィック ストック	7 オプション 情報	
方式(<u>M</u>):	熱転写	
(種類(T):	ギャップを含むラベル 🔽 🗸	
ギャップ高さ(日):	3.00 mm - ギャップ補正(Q): 0.00 mm	
用紙の処理		
印刷後操作(P):	<u>ታット</u>	
力ット動作(<u>C</u>):	ジョブの最後	
カット間隔Φ:	用紙送り 10.00 mm	
位置調整 縦方向位置調整♡:	0.00 mm (2)	
	OK キャンセル 適用(A) へ	117

・ [用紙設定 - 方式]

熱転写/感熱紙を指定します。

「現在のプリンタ設定を使用」は使用せず、熱転写/感熱紙のどちらか を明示的に指定してください。

· [用紙設定 - 種類]

ラベル種(ギャップ/裏マーク/連続紙)を選択します。

・ [用紙設定 - ギャップ高さ]

ギャップの高さを指定します。必ず指定してください。

0 にすると上で選択された用紙設定の種類にかかわらず連続紙となり ます。

[用紙設定 - ギャップ補正]
 特殊形状(四角形でない)のラベルの場合に使用します。

 ・ [用紙の処理 - 印刷後操作]
 用紙送りモードを指定します。(なし/手切り/剥離/カット/部分カット)

「部分カット」は使用しないでください。

[用紙の処理 - カット動作]

.

操作が「カット」、「部分カット」の時のみ有効です。

- Ø 各ページ後:1 枚ごとにカットされます。
- Ø 同一ラベルコピー後:CODESOFTの「ページの複写枚数」で指定した値の後にカットされます。

(例)2面付けラベルの場合 【コピーなし、4枚印字】

1 2

カット

3 4

カット

・【ラベル	コピー=	2 、 4 枚印字】
1	1	
		カット
2	2	
		カット
3	3	
		カット
4	4	
		カット
・【ページ	コピー=	2 、4 枚印字】
1	2	
1	2	
		カット
3	4	
3	4	
		カット

- Ø ジョブの最後:Zebra 系プリンタの「最後のページでカット」と同じです。
- Ø 指定の間隔後:下の「カット間隔」で指定された枚数毎にカットされます。
 Zebra 系プリンタの「カットせずに印刷する枚数」と同じです。

[用紙の処理 - カット間隔]

.

•

.

操作が「カット」、カット動作が「指定の間隔後」の時のみ有効です。カットせず に印刷する枚数を指定します。

[用紙の処理 - 用紙送り]

ラベル内のオブジェクトの印字位置は動かさずに、カット位置、剥離位置を移 動します。

ラベルに対する印字位置は正しいが、もう少しカット(剥離)位置をずらしたい場 合に使用します。

[位置調整 - 縦方向位置調整]

カット位置、剥離位置も含めて、印字オブジェクト全体を移動します。 まずはこのオプションで正しい位置に印刷されるように調整し、その後、上の 「用紙送り」オプションでカット位置、剥離位置を移動して調整します。

オプションタブ

Brady BBP12のプロ	КŦĸ	?
紙 ケラフィック ストック	オプション 情報	
-7929 オプジョン		
印刷速度(P):	50.80 mm/秒 🕑 🖌	
濃度(<u>D</u>):		8
- 画像フォーマット		
バッファ方向(<u>B</u>):	自動)
内蔵グラフィック(S):	自動)
	UN 1 4471	N 1 1 1 1 1 1 1

・ [プリンタオプション - 印刷速度]

2、3インチ/秒で指定します。

4 インチ/秒もリストされ、選択することができますが、3 インチ/秒で印 刷されます。

・ [プリンタオプション - 濃度]

0~15 で指定します。

[画像フォーマット - バッファ方向] 「自動」で使用してください。

.

.

[画像フォーマット - 内蔵グラフィック] 「自動」で使用してください。

CODESOFT®側の設定

Windowsドライバを使用する場合は、

- ドライバ側では用紙幅全体をラベル幅として定義する(左右のマージンは0 とする)
- 2. その用紙情報を使用する(フリーサイズ、USER サイズは使用しない)
- 3. CODESOFT®側では実際のラベル幅、左右マージンで設定する

ことを基本としてください。

上下マージンは入れてはいけない

マージンがあると印字位置、カット(剥離)位置が合わなくなります。

左右マージンは入れなくてはいけない

マージンがないと印字範囲(X軸方向)が縮みます。

以上

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。